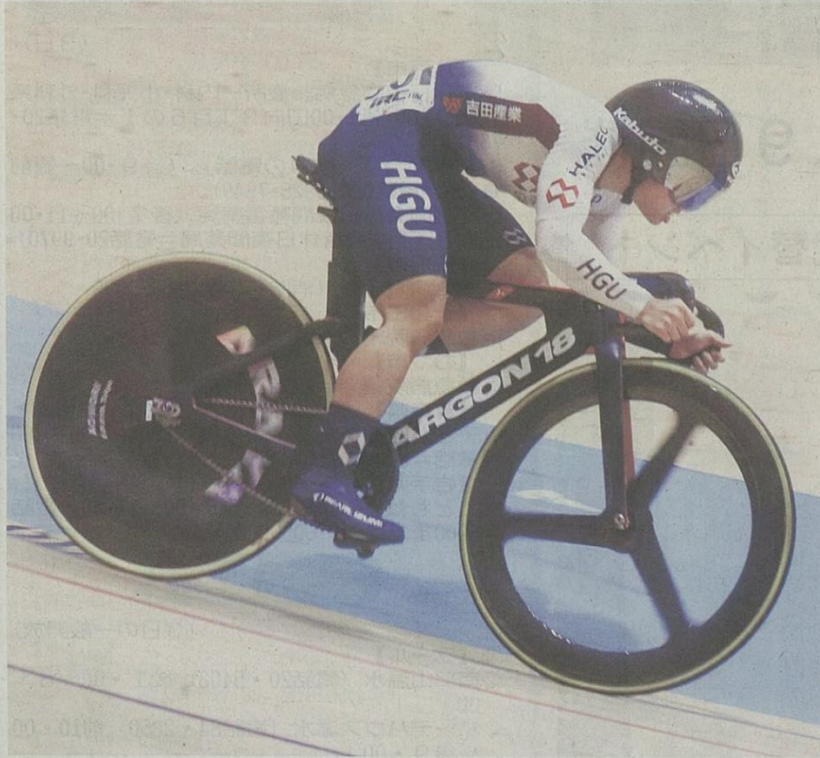


【女子スプリント決勝】スプリントと500mタイムトライアルの2冠を果たした小原乃亜（八学大）＝2日、静岡県伊豆ペドローム（八学大提供）



小原（八学大）2冠

トラック競技女子 500mTT、スプリント

自転車全日本学生選手権

自転車の全日本学生選手権
トラック競技が1、2日、静

岡県伊豆ペドロームで開か
れた。女子のスプリントと5
00mタイムトライアル（T
T）で、小原乃亜（八学大）
が2冠を達成。スプリントで
は11秒297の大会新を記録
した。

このほか、牧田咲子（弘前
実高1順大）が女子の300
0m個人追い抜きで4位、田

中吉奈（順大）と組んだマデ
イソンで2位。スプリントで、
松下彩也香（八学大）が8位
だった。
男子ケイリンで小笠原光
（八戸工高一日大）が6位、
畑崎大輝（八戸工高一八学大）
が8位に入った。
（桑田友人）

V喜ぶもスタートに課題

○…女子短距離2種目で頂点に
立った小原乃亜（八学大3年）。
世界大会で使用される1周250
0mのトラックでの栄冠を喜びつつ
「よくできた点もあるが、課題も明
確になった」と冷静に受け止めた。
普段練習する八戸自転車競技場
などの1周は3333・3m。より
小回りな1周2500mのトラック
は傾斜が急で、カーブでかかる選
心力も強くなるため、最短距離を
取るのが難しい。
「カーブでしっかり踏めた」と
小原。2種目とも、同じ会場で行
われた5月の全日本選手権のタイ
ムを上回り、手応えを口にした。
一方、止まっている状態からス
タートする500mタイムトライ
アルで、最初の半周のタイムが出
場選手中ワースト2位。「8月の
インカレまでに細かい点を見直し
たい」とスタートダッシュの改善
を誓った。



女子500mタイムトライアルで優勝し、表彰台で笑顔を見せる八学大の小原乃亜（中央）＝2日、静岡県伊豆ペドローム（八学大提供）